

第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ ミッドナイト競輪 ★

2024/3/12

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望> 『初日の出来で「竹野」の連勝は堅い』

小倉は初めてと言うことで逃げてバンクと自分の調子を試したかった①(竹野)、それで前を取り、ホーム過ぎからペース上げようとしたら吉岡詩織に來られ、BSでは出られそうに成ったが、そこから踏み直すや12秒5のハロンタイムで押し切ったのは実力であり調子か、自力型②(畠山)③(岩崎)が居ても初日の出来であれば再勝は動きそうにない。初日の(畠山)は久米詩に追いつかず、⑤(中西)に抜かれた事で修正しての自力戦で対抗。決勝に乗るには2着迄に入るしかない④(加藤舞)は目標定めての連突入。力的には(岩崎)が続くも、狙いたいのは好調(中西)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 竹野百香 吉岡さんと踏み合いに成り、きつかったが、小倉は走り易い。自力。
○ 2 畠山ひすい 久米さんが見えなくてペース落とし過ぎてしまった。自力。
3 岩崎ゆみこ 駆けるならもっと早目だったし、後手踏んでしまった。自力・自在。
△ 4 加藤舞 久米さんのダッシュが違い過ぎて飛び付けなかった。自在。
× 5 中西叶美 畠山さんを抜けて良かった。優出が目標。前々。
6 池上あかり どうしようか迷ってしまった。自在。
7 向井 円 最近の中では悪くない。前々。

<展開予想>

← 【2】 5 6 【1】 4 【3】 7

<穴を探る> (竹野)の再勝で(岩崎) 1-3

2車単 1-2 1-4 1-5

3連単 1-2-4 5

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 85%)

<展望> 『スター「久米」のパワーは異次元』

前検日は中3日が続いてるので不安があるとすれば疲れと言った①(久米)、ナショナルチームと練習してる事でドームバンクは庭みたいなのを証明したのが初日の走り、じっくり5番手に構え、畠山ひすいの逃げを鐘過ぎの4角前から捲ったスピードは圧巻、瞬時に捉え、後続を引き離れたハロタイムは12秒2、昨年が一番良い時以上の出来なのかも、内に詰まらない限り再勝は不動視される。初日は竹野百香に脚負けしたが、やるだけの事はやった根っからの自力型②(吉岡)が力で(久米)を脅かす。位置取りが上手い④(佐伯)に、元気に走るのを心掛ける③(加藤恵)⑤(橋本)迄の3着争い。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 久米 詩 小倉はやっぱり走り易いですね。疲れは大丈夫。自力。
- 2 吉岡詩織 街道練習が裏目に、ダッシュが無くなって。自力主体。
- ×3 加藤 恵 詩(久米)ちゃんのダッシュが違い過ぎた。何でもやります。
- △4 佐伯智恵 前のどっちが勝つか見てしまい、遅れた。取れた位置から。
- 5 橋本佳耶 内が空いてラッキーでした、練習の成果。何でも。
- 6 鈴木咲香 悪くはないと思ってます。前々です。
- 7 福田礼佳 力出し切れなかった、ケアして備える。前々。

<展開予想>

←【5】 【3】 【2】 4 【1】 6 7

<穴を探る> (久米)は負けない本命レース

2車単 1-2 1-4 1-3
3連単 1-2-3 4 5

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『九州・瀬戸内・近畿の争いは互角』

予選の③(中釜)は上田隼に任せられ、つい張り切り過ぎて鐘前に仕掛けた事で會澤龍のホーム前捲りに行かれたが、こゝの⑤(堂村)はそこ迄のプレッシャーは無いので、やりたい捲りで勝ちに行くのでは。(堂村)は好きにさせての逆転狙い。前回よりは間違いなく良く成ってる④(高山)の予選は車番が悪く、それで初手の位置が6番手に成り、新人河崎正晴に突っ張られたが、捲りには行ってたので、やる気はあるし、小倉に強い②(隅)に任せられた事で捲りではなく逃げを考えているのでは。補充の⑥(宮本)は、長欠明けの前回よりは良く成っていると信じてみたが。①(長野)は黙って任せて、恵まれたらと考える。

<出場予定選手コメント>

- ×1 長野和弘 セッティングを修正することにします。龍一(宮本)。
- △2 隅 直幸 田上は頑張ってくれました。こゝは高山に任せる。
- ◎3 中釜健次 ホーム(HS)でふかし過ぎたミス。反省を踏まえての自力。
- 4 高山雄丞 枠が悪くて位置が取れなかった。自力。
- 5 堂村知哉 北の後に決めたのは自分の判断なので。中釜弟。
- 6 宮本龍一 (補充)

<展開予想>

←【6】 1 【4】 2 【3】 5

<穴を探る> (高山)の自力に(隅) 2=4

2車単 3=5 3-2 3-1
3連単 3-5=1 2

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『復調「田上」先頭の瀬戸内トリオで独占』

小倉は故郷でもあり地元も同然は②(田上)、それで気持は違うし好走してるのがこれ迄、予選は121期の大物、荒川仁と丸一周半を先行争いしたのは結果は別にして自信に成ったのでは、⑥(倉田)と2分戦なら逃げと捲りを使い分ける。番手はチャンスは物にする脚には仕上げてる①(清水)、離れる心配は無いし抜く方が断トツの人気。点数程悪くない⑤(武智)迄の瀬戸内ラインは強力。今回は師匠(西村豊)と一緒に言う事で、予選は切り替えられても諦めないで踏み続けていた(倉田)が④(小西)を連れて激しく抵抗した時に狙いたいのは、中団はある③(大崎)の差脚。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 清水邦章 海(渋谷)に任せての事なので。武智と話をして、田上。
- 2 田上晃也 荒川との踏み合いは覚悟していた。悪くない。自力。
- ×3 大崎智久 外を警戒したら内を来られた。こゝは単騎。
- 4 小西芳樹 倉田は頑張ってくれました、又一緒ですね、今度は番手。
- △5 武智尚之 高山に任せた結果なので。瀬戸内で3番手。
- 6 倉田紘希 やるだけの事はやったし、後が1着で良かった。自力。

<展開予想>

←【2】15 3【6】4

<穴を探る> 決めずの(大崎)が突き抜ける。3-1

2車単 1=2 1-5 1-3
3連単 1-2-35

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『予選を反省した「荒川」「宇佐見」の攻防』

予選の①(荒川)は田上晃也の逃げに対して、仕掛けが遅れたばかりに捲り切るのがやっとで、準決進出を逸したのはショックだったのでは、修正する時間はたっぷりあるので、別人のパワーで押し切るものと信じてみたが。番手に成った②(宇佐見)の予選は、初めてだった立花昌也が2周行った事で残さなければ2車身以上空けたのが失敗で、立花のかゝりは想定以上で追い付かず外と内を来られて人気を裏切った汚名は返上するしかない。⑥(重)迄がライン。結果は5着でも予選は河崎正晴の逃げを捲りに行った③(吉田)は(荒川)と実質2分戦なら、意表を衝く叩きは大いに考えられる。④(佐山)が連携。誰にも気兼ねせず済む単騎に成った⑤(藤井)は捲りで単進出。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 荒川 仁 迷い乍ら行ったのが失敗。フレームは何時ものを使った。自力。
- 2 宇佐見優介 昌也(立花)は初めてだったので車間を空けたのが。荒川君は初。
- △3 吉田元輝 もうワンテンポ早く行ったら。自力・自在。
- 4 佐山俊樹 コース取りの失敗、内でしたね。吉田さんに任せる。
- ×5 藤井稜也 捲りには行ったので。こゝは単騎。
- 6 重 一徳 前の2人に付いて行けて良かった。宇佐見の後。
- 7 吉成晃一 上田に当たられない様、外に差し込んで走った結果。こゝも決めず。

<展開予想>

←【1】26【3】4【5】 【7】

<穴を探る> 穴を出すなら単騎(藤井)。5-1 5-2

2車単 1=2 1-3 1-5
3連単 1=2-345

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『力上位「滝本」「渋谷」力の両立』

予選の①(滝本)は同期近藤雄太を赤板で叩き、そこでついゴール迄を考えて流し過ぎる失態、近藤に叩き返された事で飛び付き、⑤(星島)と競り合うも技量不足で人気を裏切るとは、レース後は深く反省してたので、③(井上)と2車なら逃げとは決めず自信ある捲りを応用して信頼を取り戻す。前回の向日町から確実に良く成ってる②(渋谷)は、(星島)を連れて狙ってるのは自信ある捲りか。予選の動きは悪くなかった⑥(高鍋)は④(川島)だけでなく⑦(平)に任された事で、(滝本)相手でも逃げを考えているのでは。その時は(川島)(平)が恵まれる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 滝本幸正 流し過ぎたのが失敗。井上さんと決める自力。
- 2 渋谷 海 危ないと思ったんで下げたんですよ、セーフで良かった。自力です。
- △ 3 井上雄三 元輝(吉田)が仕掛けてきつかった。滝本の番手。
- × 4 川島 勝 龍也(山口)とワン・ツーなら良かったが、悪くない。高鍋君。
- 5 星島 太 水本に内を掬われるとは。こゝは海(渋谷)。
- 6 高鍋邦彰 判断ミスがあったが、体も脚も大丈夫。自力です。
- 7 平 総一 走っていて余裕が出て来たのでこれから。九州で3番手。

<展開予想>

←【1】3【2】5【6】47

<穴を探る> 力ある(渋谷)が捲り決める。2-5

2車単 1=2 1-3 1-4
3連単 1-2=3

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望> 『3分戦を制すのは中近トリオ』

1期に一度は失格する事で今年1年間はA級で闘う②(伊藤)、以前は何が何でもの自力を貫いていたが、現在は近畿に限らず中部又は他地区の自力型に行ける時は任せる事にしてるのがこのバック数、初日特選は流れの中で鐘前から仕掛けてしまったが、再び①(西村)に任された以上は、ハナから逃げると決めるか、流れで捲りに転じる。⑥(田中)迄の中近トリオが一応人気。予選は意外に冴えなかった③(小田倉)だが、能力はこんなものでないだけに、⑤(荒木)を連れての自力戦。北日本コンビは予選で連独占したばかり、⑦(小谷田)の前に成った④(會澤)は度胸満点なので捲りとカマシを使い分ける。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 西村 豊 成紀(伊藤)は頑張りましたよ、勿論再度任せる。
- 2 伊藤成紀 力出し過ぎて、きつかった。中部と決める自力。
- × 3 小田倉勇二 モコモコしたので修正する。荒木さんの前で自力。
- 4 會澤 龍 変なタイミングで行ったが、小谷田さんと決まったので。自力・自在。
- 5 荒木伸哉 落車を避けただけで、内容は反省。小田倉君。
- △ 6 田中秀治 稜也(藤井)が仕掛けてくれたから内へ行けた。中近で3番手。
- 7 小谷田公則 龍(會澤)の仕掛けは早かったですね。再度任せる。

<展開予想>

←【2】16【3】5【4】7

<穴を探る> (小田倉)の捲りが決まる。3-5

2車単 1-2 1-6 1-3
3連単 1-2-3 4 6

■■ 8 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『優勝候補「照井」こゝは十八番の捲り』

初日特選の②(照井)は思わぬ好展開に成り、ホーム前からスパートした時は誰もが伊豆田浩人と決まったと思ったのに、距離が長過ぎたのか2着に甘んじたが、調子に関しては不安は無く、このレースは121期新人③(河崎)と先行職人⑦(夏目)がやり合うのは火を見るより明らかであれば、捲りで人気に応える。来期S級の④(原田)なら抜く事はあっても離れない。予選の2周逃げ切りは光ってた(河崎)、確かに(夏目)の存在は気に成るが、そこは若さと勢いで克服するかも。初日より気合入ってるベテラン①(那須)が番手で、⑥(山口)迄の九州は数の力で。

<出場予定選手コメント>

- × 1 那須久幸 スカスカしたので修正して気合入れる。河崎は初めて。
- ◎ 2 照井拓成 人気してたのに済みません。原田さんと決める自力。
- ▲ 3 河崎正晴 突っ張って逃げると決めて押し切れたので。自力です。
- 4 原田泰志 荒川君は出切る迄に脚を使い過ぎましたね。照井君。
- 5 上田 隼 前の頑張りですよ。夏目さんには去年8月に1着取らせて貰った。
- 6 山口龍也 中団と決めてたんですよ、1着なら悪くない。九州で3番手。
- 7 夏目新吾 後競めは作戦の一つでした。上田君に任されたんですね、自力。

<展開予想>

←【3】16【2】4【7】5

<穴を探る> 九州トリオで独占。3-1 3-6

2車単 2=4 2=3 2-1
3連単 2=4-13

■■ 9 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『特選先勝「松本憲斗」が再勝決める』

今回は熊本市営と言う事で、一ヶ月近く練習に打ち込んだ①(松本)、それが初日特選の捲り追い込み、確かに小倉を走れば圧倒的に捲りを決めてるにしても、前期100点をオーバーしてる照井拓成の逃げを捉えたのが論より証拠、このレースは123期の新人⑦(立花)との2分戦は楽ではないが、スタートを決めて突っ張る気があれば、行かれても立て直しての捲りで再勝決める。地元③(是永)が連携。冬期移動で前橋グリーンドームで練習してる(立花)に小倉バンクは合ってる様で、②(伊豆田)と2車と思ったら、⑤(金山)が3番手を固めてくれるのは台風並の追い風。尚④(安谷屋)は九州で3番手に決めた事で、⑥(近藤)は単騎も不安は落車後。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 松本憲斗 欠明けで不安あったが、1着なら悪くない。自力です。
- × 2 伊豆田浩人 照井君は強いですよ。僕の調子は大丈夫。初めての立花君。
- 3 是永幸寛 正晴(河崎)に踏み直されたが、ビサならば。こゝは憲斗(松本)。
- 4 安谷屋将志 途中で脚を削られた事でバックで行けなかった。九州で3番手。
- 5 金山栄治 倉田君の頑張りですよ、内が空いてラッキー。東の3番手。
- 6 近藤雄太 右肘を打撲したが、大丈夫なので走る。単騎。
- △ 7 立花昌也 前を取っての突っ張りは作戦通り。小倉は走り易い。自力です。

<展開予想>

←【7】25【1】34【6】

<穴を探る> 堅実(伊豆田)が恵まれる。 2=7 2-5

2車単 1-3 1-7 1-2
3連単 1-3=27